

2023年(令和5年)

4月9日

日曜日



中日新聞東京本社

〒100-8505
東京都千代田区内幸町
二丁目1番4号
TEL 03-6910-2211

東京新聞


東京新聞 140th

放置竹林 解決の力に



熱で黒変するよう加工した竹紙の印刷用紙「竹紙サイマルロール」を昨年十二月に発売した。原料は放置された竹で、小林裕子社長(60)は「放置竹林問題の解決に少しでも力になれば」と話す。

小林(台東区)
小林裕子社長

製紙会社から仕入れた竹紙を感熱処理し、自社でロール状にして販売。用途はレシートなどで「日常よく目にするので、問題を考えるきっかけになる」。価格は従来商品と比べ20%程度割高。強度や字の見やすさなどを考慮、竹の配合量は10%となった。小林さんは「将来は配合率を上げたい」と話す。

竹は旺盛な繁殖力で植物や環境に悪影響を及ぼす。社員の発案に、タケノコ掘りが趣味の小林社長がOKを出した。「古紙は入手難。竹紙が伸びる可能性もある。SDGsも追い風」


Leaders